

## 秋に旬をむかえる上海蟹を食べに行こう! 横浜中華街で「上海蟹フェア」開催中

今年も中華料理の秋の名物、上海蟹の季節がやってきた。横浜中華街では、毎年恒例の「上海蟹フェア」を開催中だ。期間中、各参加店舗ではこの時期ならではの上海蟹を使った料理が提供される。究極の美味、至福の沈黙と比喻される秋の味覚を楽しみたい。横浜中華街のHPでは、上海蟹の食べ方も紹介している。予習してから出かけよう!



©横浜中華街発展会協同組合

◆～11月30日(木)◆実施店舗など詳細は公式HP参照 (<http://www.chinatown.or.jp/>)  
◆問合せ☎045(662)1252 横浜中華街発展会協同組合

## 初出品の大作《群雀》ほか100点を展示 県立近代美術館 葉山 堀文子展

未知のものを求め、自然と生命の美しさを描き続ける日本画家・堀文子(1918-)の白寿を記念する展覧会。



堀文子《群雀》1975年 顔彩、板 柳生の庄

初期作品や絵本の原画をはじめ、メキシコ、イタリア、ネパールなど世界各地への旅や四季と草花のうつろいを描いた日本画の代表作を展示する。画文集やエッセイなど、言葉の魅力でも知られる堀文子の世界を、日本画や水彩画など約100点と、関連資料約50点により紹介、その芸術と人間像に迫る。なかでも、展覧会初出品となる《群雀》は大作で見どころの一つだ。

🎁ご招待券を5組10名様に(応募先は2面参照)

### 白寿記念 堀文子展

- ◆神奈川県立近代美術館 葉山
- ◆11月18日(土)～2018年3月25日(日)
- 月曜、年末年始休館 (1/8、2/12は開館)
- ※会期中展示替えあり
- ◆9時30分～17時(入館は30分前まで)
- ◆一般1,200円ほか
- ◆☎046(875)2800 同館

## 横浜老舗名鑑

vol.17



### 海を越えた“ホットロッド”の絆 ムーンアイズ



①本牧のメインストリートにあるショップとカフェ



①ムーン氏のハイスクール時代のホットロッド



②'60年代作レースカー MOONBEAM



「多くの人がディーンは気難しいというが、僕には優しい」と代表の菅沼さん

1930年代、米国の若者たちはホットロッド(HOT ROD)という車のスピードを上げる改造車で、熱狂的にスピードを競い合っていた。そんななか、速く走るための画期的な部品を次々に開発する人物がカリフォルニアにいた。伝説のホットロッダー、ディーン・ムーン氏だ。

一方、横浜生まれの菅沼繁博さんは学生時代からホットロッドに憧れ、'77年カリフォルニアへ。そこで見た本場のカーレースの音、速さ、その全てに強い衝撃を受け、「いつかカリフォルニアへ必ず戻る」と心に決めた。数年後、憧れの存在、ムーン氏の開発したアルミ製のホイール、ムーンディスクを現地で購入。帰国後、車仲間の購入

をサポートするなかで、ムーン氏と交流を重ねた。いつしか「お前はMOON of Japanだ」と認められ、'86年横浜元町にMOON社の日本代理店をオープン。数年後、本牧にカフェも備えたカリフォルニアカーライフを彷彿させるショップを展開した。

'92年菅沼さんはムーン氏が亡くなり廃業していた米国MOON社を買収すると、ショップや工場、建物、書類一枚に至るまで往時の姿に再建、彼の志を引き継いだ。MOON社創立から60余年、海を隔てたふたりの絆が今もなお強く結ばれている。

◆横浜市中区本牧宮原2-10  
◆☎045(623)9660 ショップは11時～20時(日祝は10時～)  
※12月3日(日)第26回ヨコハマホットロッド・カスタムショー開催

## 絵手紙描き方講座

## 大切な方へ今年こそ絵手紙で 年賀状を描きませんか

1年のご挨拶。遠くに住む家族や友人に、心のこもった絵手紙で年賀状を出しませんか? 絵手紙の創始者・小池邦夫先生は、不器用は個性。育てていけば魅力になる、とおっしゃっています。もらうと嬉しい絵手紙を、まずは描いてみませんか。



### 準備するもの



- 筆(線書き用・採色用)
- 液体墨
- パレット
- 画仙紙はがき
- 墨皿・筆洗い(プリンカップでもよい)

### 絵手紙の3つの基本

- ヘタでいい、ヘタがいい／上手に描こうと思わずに、素直な気持ちで
- 下書きをしない／心のおもむくまま、絵手紙はぶっつけ本番で描くものです。なので、絵手紙に失敗はありません。
- お手本はなし／誰かが描いたものを真似したり、手本にしません。目の前にあるモチーフの野菜や花を、見たまま描きます。

### 筆の持ち方・線の引き方

- ①背筋を伸ばし、筆は上の方を持って、筆先はまっすぐ下に向けて描く。
- ②筆の穂先だけ、紙におろす。この時、筆は紙

につくか、つかないかくらいの感触で。

- ③縦の線や横の線、螺旋など、半紙に描いて練習しましょう。

※墨は墨液に水を足し、好みの濃淡で

### 絵を描いてみよう

- 描きたいモチーフを探します。旬の野菜や果物などが描きやすいでしょう。手に取って感触を確かめたり、じっくり観察を。
- モチーフの一番目にとまった部分から、墨筆で、輪郭を集中して描きます。モチーフの全体をはがきの中に収めず、はみ出すくらい大きく描きましょう。
- 色を塗る時は、筆を軽くたくようにリズムカルに。墨線からはみ出したり、塗っていない部分があっても、味が出るので気にせず。濃くしたい部分は、そっと色を重ねましょう。

### 言葉を書く

送る相手を思いながら、自分の言葉で。文字は読みやすいように心がけましょう。

### 印(落款)を押す

紅い印は全体をぐっと引き締めます。消しゴムに爪楊枝で簡単に彫って作ってみましょう。



### 第5回湘南絵手紙作品展 募集要項



応募先・問合せ  
(株)湘南よみうり新聞社内  
「湘南絵手紙作品展」実行委員会  
〒251-0052  
藤沢市藤沢496 藤沢森井ビル1F  
TEL.0466(50)5088

### テーマ「好きなことば」

応募資格 どなたでも(1人3枚まで)

応募締切 2018年1月15日(月)(当日消印有効)

規格 はがき大(用紙・画材自由、手書き、写真、パソコン、切り絵、貼り絵、形式自由)

応募方法 はがき表面左下、作品ごとに〒、住所、氏名(ふりがな)、年齢、TELを記入して、左記まで郵送。学校、団体でのご応募は、ご担当者の方のご連絡先を必ずご記入ください。

発表 「湘南よみうり」2018年2月号紙面、HPIにて。心に響いた作品の中から今回のテーマ賞として「好きなことば賞」をはじめ、作品賞約10点を発表。作品発表の場としては、(株)湘南よみうり新聞社壁面ギャラリーで展示する予定。

賞品 賞状と副賞&湘南よみうり新聞社特製記念品、協賛各社より賞品の提供を予定。  
※応募作品の著作権は主催者に帰属します ※未発表の自作品に限り  
※応募作品の返却には応じかねます。カラーコピーなどをお取りの上、ご応募ください

応募締切  
2018.1.15  
当日消印有効

## こころの力で 毎日をステキに♪ vol.37 ～感謝の力～

11月になりました。和風月名でいえば「霜月」。霜月は「霜が降り出す時期」という説もありますが、古来より秋の収穫を神様に感謝する祭りが執り行われてきたことから「食物月(おしものづき)」と呼ばれていたものが訛ったという説もあります。これからの寒い冬に備え、栄養が高く美味しい作物をたくさんもたらしてくれるという、この自然の摂理を本当に素晴らしいと有り難いと思います。

有り難いとは「有ることが難し」と書きます。有ることが難しい、滅多に無いこと、つまり全

ては奇跡ともいわれています。安全で美味しいお水や食事がいつでもすぐにとれること。わがままをいい、甘えられる家族がいること。自由に歩いたり、手足が動いたり、目が見え耳が聞こえ、いつでも温かなお風呂に入り、毎朝温かなお布団の中で目覚められること。全てが有り難いことで毎日が奇跡の連続なのです。

全てが有り難いこと。そう思うと自然に心が豊かになり、満たされた幸せな気持ちになります。これは感謝法といえます。

日照時間も少なくなり、寒さも日に日に増してなんとなく心寂しくなるこの時期は「有り難い」ことをいくつもあげながら身も心もほっこりさせていきましょう。

### 臨床心理カウンセラー 但野 真実子

株式会社こころ 代表取締役  
(横浜市神奈川区栄町2-9 東部ヨコハマビルB1)  
☎045-548-4156  
日本更年期セラピスト協会代表理事  
インターネット放送局「わいわいテレビ」出演中



## ハッピー相続の ススメ vol.3

### 書籍等の遺言書の文章を丸写しするのは危険!

将来の相続に備え、自分で遺言書を作成する方が増えていますが、書籍やインターネットの書式を、そのまま丸写しすると不具合が生じます。

状況は刻々と変化します。どのような状況でも対応が可能なように、遺言書の内容は慎重に検討するべきです。

しかし、散見するのが、「下記の財産を孫の太郎に遺贈する。」という遺言です。この内容ですと、遺言者より先に、遺言者の子

(遺贈をしたい孫の親)が亡くなった場合、孫は相続人となり、「遺贈する。」ではなく、「相続させる。」が適切な文言となるため、齟齬が生じます。

よって、「下記財産を孫の太郎に遺贈又は、子〇〇〇が先に亡くなった場合は相続させる。」と記載する必要があります。

遺言書を作成する際には、人の寿命などの不確定要素を検討する必要があり、専門家の助言を受けた方が良いでしょう。



テレビ東京「ガイアの夜明け」で特集  
司法書士 長津田総合法律事務所  
司法書士 高橋 欣也  
横浜市緑区長津田5-1-12  
☎0120-52-8349(9時～20時)

